

# ブックスタート経験が保護者及び児童に与える影響

—小学6年時追跡調査—

## Effects of Bookstart on Guardians and Children:

A Follow-up Survey on Elementary School Sixth Graders.

原 崎 聖 子<sup>1</sup>・篠 原 しのぶ<sup>2</sup>・彌 永 和 美<sup>3</sup>・渡 邊 晴 美<sup>2</sup>  
Seiko Harasaki・Shinobu Shinohara・Kazumi Iyonaga・Harumi Watanabe

### 【目 的】

1992年に英国バーミンガム市で始められたブックスタート運動は、わが国においても広がりを見せ、2015年10月31日現在、全国939市区町村で実施されている(2015年10月31日現在 NPOブックスタート調べ)。

ブックスタートは本来「保護者と赤ちゃんが、絵本を介してゆっくりと心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる」ことが目的である。その時間をもつことで赤ちゃんが保護者が喜びを感じ、それが幸せの記憶として残っていくと考えられる。

また、一方では昨今の育児に戸惑う保護者に対して、ブックスタートで絵本の利用法などを具体的に説明した後に、実際に絵本を提供してその本を受け取り利用してもらうことで、育児への不安を低減するという子育て支援としても期待されている

福岡県小郡市は、2003年9月の10ヶ月健診時にブックスタートを開始した。我々は同時にその後のブックスタートの影響を検証するためにこれまで縦断的に10ヶ月、18ヶ月、37ヶ月、就学前のそれぞれの健診時期には保護者を対象に、そして学童期前期の小学3年時には児童と保護者を対象に調査し検討を進めてきた。

我々のこれまでの調査においてはブックスタートの経験が、乳幼児の発達や保護者の子育て意識に、良い影響を与えている様子が伺えた(原崎他 2012)他。

また、学童期に入ると児童への影響はあまり見られなくなっているが、保護者の行動と子育ての意識などには影響が残っていた。

今回は、さらに進んで2014年度、2015年度に学童期後期、小学6年生に成長した児童とその保護者を対象として、10年以上前に受けたブックスタートに関連した経験が児童及び保護者にどのような印象として残っているのか、また現在の生活にどのような影響があるのかについて検討することとした。

### 【方 法】

調査対象：小郡市在住小学6年生児童及び保護者  
1,084組

調査期間：2014年5月～2015年6月

調査方法：質問紙調査

2014年5月～6月依頼・回収 517組

2015年5月～6月依頼・回収 567組

児 童：各小学校にて実施回収

保護者：家庭にて記入後児童が学校に持参回収

調査内容：

(児童用)

- ・読書への嗜好、本の読み聞かせの度合い
- ・まんが、テレビ、ゲームについて
- ・図書館の利用頻度、好きな教科目

1 福岡女学院看護大学

2 福岡女学院大学

3 活水女子大学

- ・家庭での様子、知っている花、虫の名前数 他  
(保護者用)
- ・本の嗜好等について、子育てについて
- ・子どもの日常の様子について
- ・読み聞かせについて：意義、期間、頻度 等
- ・読み聞かせの効果について：育児、生活
- ・保護者の日常生活について
- ・最近の子どもの様子について 他

## 【結果と考察】

### I. グループ分けについて

保護者1,084名の中で、ブックスタートを小郡市やその他の自治体で受けたと回答した815名をブックスタート「受けた」保護者として、受けていないと答え

た269名をブックスタート「受けていない」保護者として分析した。また、児童については保護者の解答をもとに「受けた」群と「受けていない」群に分けた。

### II. 保護者に関する結果と考察

#### 1. 保護者と本との関わり

保護者の幼い頃の絵本体験や読書嗜好についてカイ二乗検定を行ったところ表1、表2のように「絵本を読んでもらったか」「読書が好きか」について有意差は見られなかった。しかし、現在の「図書館利用頻度」では表3に示すように有意差が見られブックスタートを受けた群の利用状況が高いことが分かった ( $\chi^2=12.35, df=3, p<.01$ )。このことは、現在の図書館利用にブックスタート経験が影響を与えていることを示唆していることが考えられる。

表1 幼いころに絵本を読んでもらったか(親)

		よく	ときどき	あまり	ない	覚えていない	合計
ブックスタート	受けた	109 13.4%	276 33.9%	188 23.1%	85 10.4%	157 19.3%	815 100.0%
	受けていない	42 15.7%	84 31.5%	72 27.0%	26 9.7%	43 16.1%	267 100.0%
合計		151 14.0%	360 33.3%	260 24.0%	111 10.3%	200 18.5%	1082 100.0%

n.s.

表2 あなたは読書が好きですか(親)

		非常に	まあまあ	あまり	好きではない	合計
ブックスタート	受けた	157 19.4%	435 53.7%	178 22.0%	40 4.9%	810 100.0%
	受けていない	56 20.9%	145 54.1%	55 20.5%	12 4.5%	268 100.0%
合計		213 19.8%	580 53.8%	233 21.6%	52 4.8%	1078 100.0%

n.s.

表3 あなたは図書館を利用しますか(親)

		よく	ときどき	あまり	しない	合計
ブックスタート	受けた	76 9.3%	272 33.5%	298 36.7%	167 20.5%	813 100.0%
	受けていない	22 8.2%	79 29.5%	84 31.3%	83 31.0%	268 100.0%
合計		98 9.1%	351 32.5%	382 35.3%	250 23.1%	1081 100.0%

$\chi^2=12.35, df=3, p<.01$

2. 読み聞かせ経験について

子どもに対する読み聞かせの経験についてカイ二乗検定を行ったところ、表4に示すように「いつごろまで読み聞かせをしたか」について有意差は見られず両群とも小学校入学までが40%以上となっていた。しかし、「読み聞かせ頻度」については表5に示すとおり1%水準で有意差がみられ、受けた群が週3-4回39.0%など読み聞かせ頻度高の割合が高く、受けなかった群は受けた群に比べて「ほとんどしなかった」「覚えていない」の割合が高くなっていた。

このことは、ブックスタートの指導を通して本を読むことの有効性を感じ、実際に読み聞かせをした経験がその記憶に残っているということではないだろうか。

また、表6に示すように「本と一緒に見る子育てで大事だと思うことは何か」という問いに対して、受けた群の25.8%が「子どもとの絆」を一番挙げていることからブックスタートの真の目的が浸透していたと考えられる。

3. 本と一緒に見る「子育て」について

子育てで本と一緒にみるということについてどのような効果があるかについて両群のt検定を行ったところ、表7に示すように「保護者が読書を楽しめる」が1%水準で、「保護者がゆったりとした気分になれる」では5%水準で有意差が見られブックスタートを受けた群が有意に高かった。また、受けた群は「子どもの知性が育つ」「いつまでも思い出になる」でも10%水準で高い傾向にあり、その他のいずれの項目においても平均値が高く、「本と一緒にみる」という子育ての有効性を感じていると言えよう。

4. 読み聞かせの効果について

過去及び現在、絵本の読み聞かせの効果をどのように考えるかについて両群のt検定を行ったところ表8に示すように「絵本を子育てに役立てた」「保護者が絵本に興味を持つようになった」「保護者が絵本を好きになった」「子どもとの関係が良くなった」において1%水準で有意差がみられブックスタートを受けた群の平均値が高く、その他の項目を含めて16問

表4 いつごろまで読み聞かせをしたか

		1歳頃	2歳頃	3歳頃	4歳頃	5歳頃	小学入学	小学3年	現在も	していない	合計
ブックスタート	受けた	8 1.0%	36 4.5%	98 12.1%	42 5.2%	104 12.9%	349 43.2%	116 14.4%	32 4.0%	23 2.8%	808 100.0%
	受けていない	6 2.3%	9 3.4%	25 9.5%	16 6.1%	38 14.4%	106 40.2%	41 15.5%	8 3.0%	15 5.7%	264 100.0%
合計		14 1.3%	45 4.2%	123 11.5%	58 5.4%	142 13.2%	455 42.4%	157 14.6%	40 3.7%	38 3.5%	1072 100.0%

n.s.

表5 読み聞かせはどの程度くらいしたか

		毎日	週3-4	週1	たまに	ほとんどしなかった	覚えていない	合計
ブックスタート	受けた	114 14.2%	312 39.0%	130 16.2%	197 24.6%	24 3.0%	24 3.0%	801 100.0%
	受けていない	43 16.3%	79 29.9%	38 14.4%	69 26.1%	17 6.4%	18 6.8%	264 100.0%
合計		157 14.7%	391 36.7%	168 15.8%	266 25.0%	41 3.8%	42 3.9%	1065 100.0%

$\chi^2=19.05, df=5, p<.01$

表6 本と一緒に見る子育てで一番大事だと思うこと

		子どもが本好きになる	言葉の発達が早い	子どもとの絆が深まる	保護者がゆったりする	子どもの感性が育つ	子どもの知性が育つ	子どもがおち付く	子への愛情が深まる	子どもが保護者を好きになる	思い出になる	保護者が読書を楽しめる	話しを聞ける子になる	合計
ブックスタート	受けた	112 15.2%	37 5.0%	190 25.8%	8 1.1%	171 23.2%	20 2.7%	25 3.4%	28 3.8%	5 .7%	51 6.9%	1 .1%	88 12.0%	736 100.0%
	受けていない	36 15.3%	9 3.8%	45 19.1%	10 4.3%	67 28.5%	9 3.8%	6 2.6%	10 4.3%	5 2.1%	21 8.9%	0 0.0%	17 7.2%	235 100.0%
合計		148 15.2%	46 4.7%	235 24.2%	18 1.9%	238 24.5%	29 3.0%	31 3.2%	38 3.9%	10 1.0%	72 7.4%	1 .1%	105 10.8%	971 100.0%

$\chi^2=25.29, df=11, p<.01$

表7 本と一緒に見る「子育て」について

		度数	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率 (両側)P
子どもが本好きになる	受けた	772	3.9145	.87504	.598	1020	.550
	受けていない	250	3.8760	.91651			
子どもの言葉の発達が早くなる	受けた	771	3.7588	.88796	1.021	1019	.308
	受けていない	250	3.6920	.92984			
こどもとのきずなが深まる	受けた	772	3.8096	.85150	1.361	1019	.174
	受けていない	249	3.7229	.94160			
保護者がゆったりとした気分になれる	受けた	773	3.4075	.95130	2.321	1021	.020
	受けていない	250	3.2440	1.01814			
子どもの感性が育つ	受けた	773	4.0505	.77110	1.374	1020	.170
	受けていない	249	3.9719	.82502			
子どもの知性が育つ	受けた	773	4.0065	.78437	1.810	1020	.071
	受けていない	249	3.8996	.88557			
子どもが落ち着く	受けた	771	3.7575	.84488	1.589	1019	.112
	受けていない	250	3.6560	.97027			
保護者の子どもへの愛情が深まる	受けた	772	3.5324	.90695	1.358	1020	.175
	受けていない	250	3.4400	1.01712			
子どもが保護者を好きになる	受けた	767	3.5372	.88849	1.540	1014	.124
	受けていない	249	3.4337	1.01433			
絵本と一緒に見ることがいつまでも思 い出になる	受けた	771	3.7821	.92820	1.705	1019	.089
	受けていない	250	3.6640	1.02141			
保護者が読書を楽しめる	受けた	771	3.4462	.95924	2.653	1018	.008
	受けていない	249	3.2570	1.03478			
人の話が聞ける子どもになる	受けた	772	3.7487	.88601	1.589	1020	.112
	受けていない	250	3.6440	.96384			

註: \*\*・P&lt;.01, \*・P&lt;.05, +・P&lt;.10

表8 読み聞かせの効果をどう考えるか

		度数	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率 (両側)P
絵本を子育てに役立てた	受けた	807	3.3284	.98373	3.298	1073	.001
	受けていない	268	3.1007	.96431			
家の本を読んで聞かせるようになった	受けた	803	3.4110	.90053	1.643	1067	.101
	受けていない	266	3.3045	.96022			
保護者が絵本購入するようになった	受けた	807	3.2900	1.03544	.262	1071	.793
	受けていない	266	3.2707	1.05779			
図書館に子どもを連れて行くよ うになった	受けた	810	3.1049	1.18712	2.033	1074	.042
	受けていない	266	2.9323	1.24504			
父親も絵本を子どもと一緒に見るよ うになった	受けた	794	2.5441	1.15121	2.615	1053	.009
	受けていない	261	2.3295	1.14634			
保護者が絵本に興味をもつよ うになった	受けた	809	3.3164	1.00308	3.245	1072	.001
	受けていない	265	3.0830	1.05560			
プレゼントに絵本を考えるよ うになった	受けた	807	3.0905	1.08016	1.310	1071	.190
	受けていない	266	2.9887	1.15083			
保護者がお話など催しに興 味をもつようになった	受けた	809	2.5105	.97504	1.236	1072	.217
	受けていない	265	2.4226	1.08827			
子育ての悩みを「健康課」等に 相談するようになった	受けた	808	1.8700	.82657	3.591	1071	.000
	受けていない	265	1.6604	.81982			
保護者が図書館で子どもの本 を借りるようになった	受けた	808	2.8960	1.23921	2.947	1071	.003
	受けていない	265	2.6340	1.30775			
父親が育児に参加するよ うになった	受けた	792	2.5417	1.09742	3.035	1046	.002
	受けていない	256	2.3008	1.12344			
子どもが他者に絵本を読んで 聞かせることがある	受けた	809	2.8331	1.18179	1.445	1073	.149
	受けていない	266	2.7105	1.25399			
保護者が絵本好きになった	受けた	807	3.1388	1.05580	3.059	1070	.002
	受けていない	265	2.9094	1.06924			
子どもとの関係が良くな った	受けた	804	3.1791	.92711	2.608	1066	.009
	受けていない	264	3.0038	1.00757			
ブックスタート等で保護者に 友達ができた	受けた	800	1.9063	.88087	4.263	1047	.000
	受けていない	249	1.6345	.87007			
出来事や思ったことを子ども が言葉で説明しようとするよ うになった	受けた	754	3.0080	.95165	2.045	993	.041
	受けていない	241	2.8589	1.08244			

註: \*\*\*\*・P&lt;.001, \*\*\*・P&lt;.01, \*\*・P&lt;.05, +・P&lt;.10

中11問においてブックスタートを受けた群が有意に高かった。その中には保護者自身の絵本に対する興味の高まりとともに、平均値は低いものの「子育ての悩みを「健康課」に相談するようになった」「図書館に子どもを連れていくようになった」「保護者に友達ができた」「父親が育児に参加するようになった」など保護者（回答者としての母親）と子どもの関係性向上のみならず、影響は公共の施設や職員、父親など第三者にまで波及して子育て支援に繋がっている様子も伺う事ができた。

### 5. 日常生活について

現在の日常生活について両群による t 検定を行った

ところ表9に示すように「現在の子育て」については、「自分一人で子育てをしている圧迫感を感じる」が5%水準で有意差がありブックスタートを受けていない群が高くなっていた。その他の項目においても有意差はないものの、受けていない群の「子どもを育てるために我慢している」など子育てに関する否定的な項目の平均点がわずかに高くなっていた。また、本に関わる日常生活については表10に示すとおり「本の紹介記事に気をつける」が1%水準で、「保護者が図書館で子どもの本を借りる」「図書館に子どもを連れて行く」「保護者が読書をする」が5%水準でそれぞれ有意差が見られ、ブックスタートを受けた群が高かった。

表9 現在の子育てとの関係

	ブックスタート	度数	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率 (両側)P
子どもをうまく育てている	受けた	810	2.8864	.79674	-.803	1077	.422
	受けていない	269	2.9331	.90767			
子どもの寝顔をみてかわいいと思う	受けた	814	4.6474	.61930	-1.626	1080	.104
	受けていない	268	4.7164	.54891			
子育てでどうしてもよいか分からなくなる	受けた	813	2.8979	.96524	-.459	1080	.646
	受けていない	269	2.9294	1.00309			
子どもは結構一人で育っていく	受けた	813	2.7786	.93386	.761	1079	.447
	受けていない	268	2.7276	1.00395			
自分一人で子育てをしている圧迫感を感じる	受けた	811	2.0395	.91134	-2.438	1078	.015 *
	受けていない	269	2.1970	.93951			
子育てによって自分が成長している	受けた	813	3.9410	.94372	2.579	1080	.010 *
	受けていない	269	3.7695	.94969			
子どもをそだてるために我慢している	受けた	813	2.1784	.74703	-1.332	1079	.183
	受けていない	268	2.2500	.81247			
子どもがいることで生活にゆとりを感じる	受けた	811	3.2762	.98516	.584	1077	.559
	受けていない	268	3.2351	1.03892			
子育てで毎日くたくたになる	受けた	813	2.3346	.89676	-1.070	1079	.285
	受けていない	268	2.4030	.94111			
子どもに感情的に接してしまう	受けた	812	2.9667	.82807	-1.064	1079	.287
	受けていない	269	3.0297	.88047			
毎日はりつめた緊張感がある	受けた	814	1.7961	.76850	.010	1081	.992
	受けていない	269	1.7955	.81898			

註: \*\*P<.05

表10 本に関わる日常生活

		度数	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率 (両側)P
父親が子どもと本を見ている	受けた	746	2.1890	1.04165	1.785	983	.075
	受けていない	239	2.0502	1.05996			
兄弟姉妹と一緒に本を見ている	受けた	741	2.9703	1.11461	1.841	980	.066
	受けていない	241	2.8133	1.25266			
保護者が本屋で本を買う	受けた	764	3.3377	1.08781	.507	1008	.612
	受けていない	246	3.2967	1.14524			
知育に関する通信販売や通信教育を利用する	受けた	764	2.4045	1.14140	1.523	1008	.128
	受けていない	246	2.2764	1.16269			
図書館に子どもを連れていく	受けた	762	2.8753	1.22026	2.260	1008	.024
	受けていない	248	2.6694	1.32385			
保護者が図書館で子どもの本を借りる	受けた	759	2.7062	1.25795	2.444	1004	.015
	受けていない	247	2.4777	1.33073			
インターネットで絵本を買う	受けた	763	2.0760	1.18255	.313	1009	.754
	受けていない	248	2.0484	1.27800			
保護者が絵本を見るために本屋へ行く	受けた	764	3.5170	1.12681	1.598	1009	.110
	受けていない	247	3.3846	1.14846			
保護者が本をプレゼントする	受けた	764	3.1126	1.11131	-.247	1010	.805
	受けていない	248	3.1331	1.21163			
保護者が図書館の催しに出掛ける	受けた	763	1.7785	.88556	.519	1007	.604
	受けていない	246	1.7439	.97910			
公民館の図書コーナーに子どもを連れて行く	受けた	763	1.8624	.99114	.815	1009	.415
	受けていない	248	1.8024	1.05193			
本の使い方についての本を読む	受けた	761	1.7004	.81086	1.361	1006	.174
	受けていない	247	1.6194	.81706			
生涯学習センターや公民館の情報に気を付ける	受けた	761	2.1971	1.00945	1.865	1007	.063
	受けていない	248	2.0565	1.09694			
本の紹介記事に気を付ける	受けた	761	2.6873	1.10713	2.604	1007	.009
	受けていない	248	2.4718	1.20358			
保護者が読書をする	受けた	763	3.1743	1.11528	1.971	1009	.049
	受けていない	248	3.0081	1.26616			
読んだ本について話し合う	受けた	761	2.6518	1.00964	.636	1006	.525
	受けていない	247	2.6032	1.13896			
保護者が子ども向けのテレビやビデオを見せる	受けた	762	2.8215	.99785	2.008	1007	.045
	受けていない	247	2.6721	1.07150			

註: \*\*\*P&lt;.01, \*\*P&lt;.05, +P&lt;.10

### Ⅲ. 児童に関する結果と考察

#### 1. 本、マンガ、テレビ、ゲームに関して

「本を読んでもらった」「読んでもらうのが好きだった」等本に関する思い出や「学校の図書館で本を借りるか」「地域の図書館で本を借りるか」「本をもらうとうれしいか」等の現在の行動、及び、マンガ、テレビ、ゲームの余暇媒体に関わる程度と関わる理由についてはいずれも有意差は見られなかった(表11～表16)。

#### 2. 勉学に関して

好きな教科を3つ選択するという多重解答については両群の差はほとんど見られない中で「体育」を選択する割合が、受けた群が全体の61.3%、受けていない群が全体の50.8%と、受けた群が10%程度多かった。

また、3分間での「花」「虫」の名前再生数に有意差は見られなかった(表17～表18)。

### Ⅳ. まとめ

今回、保護者に関しては10年以上前に受けたブックスタートと絵本や本の読み聞かせに関する記憶が残っていることが示された。また、それらの記憶によると、子どもと一緒に絵本や本を読むことを“子育て”に取り入れることで、「保護者が読書を楽しむ」「保護者がゆったりした気分になれる」など肯定的な気持ちになることができた様子を伺うことができた。また、ブックスタートの説明を受けて絵本を受け取り読み聞かせするという一連の社会事業は、もらった絵本を子育てに役立てることは勿論だが、そのことが引き金になって

表11 幼児期に本を読んでもらったか

		よくある	ときどきある	あまり覚えていない	なかった	合計
ブックスタート	受けた	364 45.2%	277 34.4%	148 18.4%	17 2.1%	806 100.0%
	受けていない	117 44.2%	81 30.6%	59 22.3%	8 3.0%	265 100.0%
合計		481 44.9%	358 33.4%	207 19.3%	25 2.3%	1071 100.0%

n.s.

表12 幼児期に本を読んでもらうのが好きだったか

		好きだった	少し好きだった	あまり好きではなかった	好きではない	合計
ブックスタート	受けた	417 52.3%	250 31.3%	98 12.3%	33 4.1%	798 100.0%
	受けていない	141 53.6%	74 28.1%	35 13.3%	13 4.9%	263 100.0%
合計		558 52.6%	324 30.5%	133 12.5%	46 4.3%	1061 100.0%

n.s.

表13 自分で本を読むのが好きか

		好き	少し好き	あまり好きではない	好きではない	合計
ブックスタート	受けた	402 49.9%	277 34.4%	99 12.3%	28 3.5%	806 100.0%
	受けていない	157 59.0%	74 27.8%	26 9.8%	9 3.4%	266 100.0%
合計		559 52.1%	351 32.7%	125 11.7%	37 3.5%	1072 100.0%

n.s.

表14 マンガをみるか

		よくみる	時々みる	あまりみない	みない	合計
ブックスタート	受けた	446 55.3%	221 27.4%	100 12.4%	39 4.8%	806 100.0%
	受けていない	149 56.0%	76 28.6%	27 10.2%	14 5.3%	266 100.0%
合計		595 55.5%	297 27.7%	127 11.8%	53 4.9%	1072 100.0%

n.s.

表15 テレビをみるか

		よくみる	時々みる	あまりみない	みない	合計
ブックスタート	受けた	677 84.2%	109 13.6%	16 2.0%	2 .2%	804 100.0%
	受けていない	217 82.2%	36 13.6%	10 3.8%	1 .4%	264 100.0%
合計		894 83.7%	145 13.6%	26 2.4%	3 .3%	1068 100.0%

n.s.

表16 ゲームをするか

		よくする	時々する	あまりしない	しない	合計
ブックスタート	受けた	367 45.8%	267 33.3%	113 14.1%	55 6.9%	802 100.0%
	受けていない	114 43.2%	80 30.3%	51 19.3%	19 7.2%	264 100.0%
合計		481 45.1%	347 32.6%	164 15.4%	74 6.9%	1066 100.0%

n.s.

表17 好きな科目（3科目選択）

		国語	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	道徳	英語活動	総合的な学習	学活	書写	家庭科	計
ブックスタート	受けた	86 11.5%	137 18.4%	205 27.5%	150 20.1%	217 29.1%	335 45.0%	457 61.3%	43 5.8%	148 19.9%	72 9.7%	85 11.4%	53 7.1%	215 28.9%	745 100%
	受けていない	26 11.0%	53 22.5%	66 28.0%	56 23.7%	63 26.7%	112 47.5%	120 50.8%	10 4.2%	41 17.4%	21 8.9%	25 10.6%	19 8.1%	72 30.5%	236 100%
合計		112	190	271	206	280	447	577	53	189	93	110	72	287	981

表18 再生数

		度数	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率 (両側)
花の名前	受けた	811	11.906	8.495	.171	1076	.864
	受けていない	267	11.805	7.947	.177	481.435	.859
虫の名前	受けた	811	14.227	9.293	.210	1076	.833
	受けていない	267	14.090	9.014	.214	466.015	.831

保護者が絵本に興味を持ち図書館を利用する、子育ての悩みを公共の機関に相談する、友人ができる、また、家庭内では父親も子育てに参加するなどの二次的な効果をもたらしたといえることができるのではないだろうか。

しかしながら、児童に着目すると児童期後期の6年生時点においては、保護者がブックスタートを受けたかどうかにより、読み聞かせの記憶や嗜好、現在の生活等に直接的な影響は見られなかった。また、今回、表の提示はしていないが、児童に関して保護者に回答を求めた、家族との会話、手伝い、勉強など「最近の子どもの様子」についても有意差は認められなかった。児童期後期の徒党時代においては、保護者がブックスタートを受けたか否かということの影響よりも、仲間、友人の行動や考えが大きく影響していることが考えられる。

ブックスタートは「保護者と赤ちゃんが、絵本を介してゆっくりと心ふれあうひとときを持つ」ことが「親子の絆づくり」を支持し、その絆は乳幼児期の子育てを支援するというだけでなく、その後の親子関係においても影響があるのではないかという仮説は今回の児童期後期の、児童においてはあまり顕著ではなかった。しかし、保護者の意識には記憶や経験としてかなり強く残っており、今後、さらに追跡しながら保護者、児童への影響について調べていくこととする。

### 【参考文献・参考資料】

- 秋田喜代美 (2008) 「読む力が育つ授業作りの課題」 P.61-67  
第19回国語教育研究実践交流会報告
- 小学校学習指導要領解説 (2010) 総則編 部科学省 P.37、P.52-55、P.69-70
- NPOブックスタート編著 (2010) 「赤ちゃん絵本をひらいたら」ーブックスタートはじまりの10年ー 岩波書店
- NPOブックスタート編著 (2014) 「ブックスタートがもたらすもの」に関する研究レポート NPOブックスタート
- 原崎聖子 篠原しのぶ (2005) 「母親の乳幼児養育に関する調査ーブックスタート事業との関わりからー」福岡女学院大学紀要人間関係学部第6号
- 原崎聖子 篠原しのぶ (2006) 「母親の乳幼児養育に関する調査ーブックスタート事業18ヶ月児を中心にー」福岡女学院大学紀要人間関係学部第7号
- 原崎聖子 篠原しのぶ 安永可奈子 (2007) 「母親の乳幼児養育に関する調査ーブックスタート事業36ヶ月児を中心にー」福岡女学院大学紀要人間関係学部第8号
- 原崎聖子 篠原しのぶ 彌永和美 (2010) 「就学前児の家庭における読み聞かせ環境の調査ーブックスタート事業との関係ー」福岡女学院大学紀要人間関係学部第11号
- 原崎聖子 篠原しのぶ 彌永和美 (2012) 「ブックスタート追跡調査からみる親子関係の特徴と学童期への影響について」福岡女学院大学紀要人間関係学部第13号
- 原崎聖子 篠原しのぶ 彌永和美 渡邊晴美 (2015) 「学童期における生活意識の追跡調査ー3年生時と6年生時の比較ー」福岡女学院大学紀要人間関係学部第16号
- 脇 明子 (2002) 「読む力は生きる力」 岩波書店
- 大平勝馬他 (1983) 新版 児童心理学 建帛社 P.51、P.62、P.82、P.9-94